


# 石岡市(いしおかし)

	〒 315-8640 〈住所〉石岡市大字石岡3165-2 〈TEL〉0299-23-1111 〈FAX〉0299-22-3684 〈HP〉city.ishioka.lg.jp 〈e-mail〉kouhou@city.ishioka.lg.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 上水道、教育センター、営農研修施設、し尿、ごみ、火葬場、老人福祉センター	公営企業 簡水、下水道、農業集落排水、宅造、観光施設、駐車場
	類型 1-3 地方公共団体コード 082058 面積 59.60 km <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①三役(H17. 5. 1現在)

長	よこた やすお 横田 凱夫 (66歳)	任期	H14.3.3~ H18.3.2
助役	阿部 聖	収入役	浅野 昌二郎

### ②議会(H17. 5. 1現在)

議長	久保田 健一郎	副議長	金子 悦郎
任期	H19.5.1	条例定数	24名
党派別	公明1 共産1 無22	現議員数	24名

### ③職員数(H16. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
	446	409	256
一般行政職の平均給与月額	3,422 百円	ラスパイレス指数	95.2
全職員数の推移	H13. 4. 1	H14. 4. 1	H15. 4. 1
	450	450	450

### ④機構図(H17. 4. 1現在)

<市長>—<助役>—

企画部—秘書広報課, 企画課, 財政課, 情報システム課  
 総務部—総務課, 税務課, 収納課, (市民会館)  
 市民部—市民課, 市民活動課, 環境保全課  
 福祉部—社会福祉課, 高齢福祉課, 児童福祉課, 保険年金課, 保健福祉課, (ふれあいの里石岡「ひまわりの館」)  
 経済部—農政課, 農村整備課, 商工観光課, (常陸風土記の丘)  
 建設部—建築課, 土木課, 都市計画課, 6号バイパス推進・駅周辺整備室, 下水道課

<収入役>—会計課

<教育長>—  
 教育次長—教育総務課, 学校教育課, 生涯学習課, 文化課, スポーツ振興課, (中央公民館), (青少年センター), (勤労青少年ホーム), (図書館), (給食センター), (民俗資料館)

<消防長>—  
 消防次長—総務課, 予防課, 警防課, 消防署 (柏原出張所, 愛郷橋出張所)

<議会>—議会事務局

<行政委員会>  
 監査委員事務局(公平委員会)  
 農業委員会事務局  
 選挙管理委員会事務局  
 固定資産評価審査委員会

## <概要>

### ①沿革

昭和28年11月16日	編入 高浜町
昭和29年 2月11日	市制施行
昭和29年12月 1日	編入 三村 関川村

### ②地勢・風土等

茨城県のほぼ中央に位置し、北西部は筑波山系、南東は霞ヶ浦に隣接し、自然環境に恵まれた地域。東京まで約70キロという絶好の地理的条件にある。  
 温暖で天災の少ない土地柄のせいか古代から多くの人々が住み、奈良時代には国府が置かれ、国分寺・国分尼寺が建立され、常陸国の政治・文化の中心地として栄えた。市内のいたるところに貴重な遺跡が点在している。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H17. 4. 1)	
	H2	H7	H12		
人口	男	24,904	25,991	25,732	25,922
	女	25,714	26,723	26,836	26,894
	合計	50,618	52,714	52,568	52,816
世帯数	15,024	16,677	17,250	18,396	

### ④有権者数(17. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 17.3 %
	21,115	21,755	42,870	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成14年度)

市町村内総生産	1,995 億円	就業者1人当り	7,650 千円
住民所得	1,500 億円	人口1人当り	2,846 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(H14年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	2,203	1.1 %	1,681	6.4 %
第2次	79,455	38.6 %	8,658	33.0 %
第3次	124,109	60.3 %	15,777	60.1 %
総額・総数	205,767	—	26,261	—

### ③農業・工業・商業

農業 (H12. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H14.1.1~12.31)
	1,723	2,161	4,310
製造業 (H15. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H15.1.1~12.31)
	118	4,885	181,016
卸・小売業 (H14. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H13.4.1~14.3.31)
	741	4,841	109,797

### ④特産物

酒, 味噌, 霞ヶ浦水産品, 小菊, ダチョウ, ヤーコン
-------------------------------

＜財政状況＞

①決算収支

(千円・%)

区分	H14決算	H15決算	増減率
歳入	17,079,231	16,493,929	△ 3.4
歳出	16,464,633	15,565,593	△ 5.5
形式収支	614,598	928,336	—
実質収支	396,865	790,113	—
単年度収支	△ 229,984	393,248	—
実質単年度収支	△ 229,618	393,560	—

②主な歳入・歳出(平成15年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	16,494	—	△ 585	△ 3.4
地方税	7,301	44.3	△ 169	△ 2.3
地方交付税	2,694	16.3	△ 204	△ 7.0
国庫支出金	1,298	7.9	△ 222	△ 14.6
地方債	1,769	10.7	400	29.2
うち臨財債費	1,019	6.2	—	—
その他	3,432	20.8	—	—
<b>歳出</b>	15,566	—	△ 899	△ 5.5
義務的経費	7,833	50.3	97	1.3
人件費	3,615	23.2	△ 24	△ 0.7
扶助費	2,066	13.3	109	5.6
公債費	2,151	13.8	12	0.6
投資的経費	1,620	10.4	—	—
普通建設事業費	1,620	10.4	△ 1,153	△ 41.6
うち補助	358	2.3	△ 674	△ 65.3
うち単独	1,261	8.1	△ 477	△ 27.4
その他の経費	6,113	39.3	—	—

③主要指標(平成15年度)

区分	指数等
基準財政収入額(H16)	6,025 百万円
基準財政需要額(H16)	7,879 百万円
標準税収入額等(H16)	7,950 百万円
標準財政規模(H16)	9,794 百万円
財政力指数(H14～H16)	0.739
経常収支比率	84.8 %
公債費負担比率	15.7 %
起債制限比率(3か年平均)	11.2 %
税の徴収率(過年)	12.2
税の徴収率(現年)	96.6
税の徴収率(合計)	84.4

④将来にわたる財政負担(平成15年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	19,020,703	191.1
債務負担行為による翌年度支出予定額(B)	645,581	—
実質債務残高(C=A+B)	19,666,284	197.6
積立金現在高(D)	3,725,100	37.4
将来にわたる財政負担(E=C-D)	15,941,184	160.1

⑤市町村税の状況(平成15年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税(構成比)	2,960,192 ( 34.2 )	2,568,803 ( 35.2 )	86.8
固定資産税(構成比)	4,421,993 ( 51.1 )	3,740,274 ( 51.2 )	84.6
その他の税(構成比)	1,263,261 ( 14.7 )	991,487 ( 13.6 )	78.5
合計	8,645,446	7,300,564	84.4

＜公共施設整備状況＞(平成15年度)

小学校	9校	老人福祉施設	3か所
中学校	4校	病院・診療所	86か所
幼稚園	8園	道路改良率	24.0 %
保育所	9か所	道路舗装率	68.4 %
図書館	1か所	ごみ焼却処理率	73.3 %
公営住宅	603戸	し尿衛生処理率	100.0 %
公民館等	8か所	上水道等普及率	92.9 %
体育館	3か所	排水等処理率	69.4 %
プール	1か所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	129.7 %
児童館	2か所		

※老人福祉施設以下の数値は平成14年度調査による

＜主要施策等＞

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
龍神の森整備事業	H10～H18	・ふれあいの森整備事業 ・約14ha公有化	1,900
石岡駅東地区整理事業	S61～H20	・都市施設整備(幹線道路) ・都市基盤整備	4,057
畑地帯総合整備事業(三村地区)	H15～H21	・幹線道路の整備 ・農業用排水施設整備	750
石岡市巡回バス運行事業	H15～H17	・交通不便地域への対策として、公共 ・公益施設などを結ぶ巡回ルートを設定。 ・試行運転中。	98

②今後の主要課題・特色ある行政等

＜主要課題＞

- ・歴史の活用(史跡・文化施設の整備, 文化財マスタープラン)
- ・中心市街地の活性化(中心市街地の賑わいづくり, 石岡駅周辺の整備)
- ・生き生きと暮らせるまち(少子高齢化への対応, 広域連携, 市民参加)
- ・交通体系の整備(国道6号バイパス)
- ・都市環境の整備(都市的未利用地の活用, 自然環境の保全・活用)

＜特色ある行政＞

- ・市民団体によるまちづくりへの支援
- ・文化財マスタープラン策定(H15)
- ・巡回バス運行(H15.9月開始)
- ・男女共同参画条例(H16.4月施行)